

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org



明けましておめでとうござい
ます。耕平さんかわら版、今年
もよろしく願いいたします。
寒い日が続きますので、くれぐ
れもご自愛ください。

かわら版では日常会話の中に
含まれている仏教用語をご紹介
しています。知らず知らずのう
ちに使っている仏教用語。それ
だけ日本人の生活に溶け込んで
いるということです。

コロナ禍が続いていますが、各
国とも徐々に重症化率が下がって
入出国規制もウヤムヤになって
きた感じがします。と言って使っ
た「ウヤムヤ」も仏教用語です。
「法華経方便品」に「存して有
(う)と為さず、亡びて無(む)
と為さず」と記されていること
に由来します。元々の意味は「あ
るのかないのかはつきりしないこ
と」です。おぼろげな様子、曖昧
模糊(あいまいもこ)な状態を
表現します。

漢字では「有耶無耶」と書き
ますが、これを漢文訓読式に読
むと「有りや無しや」です。仏
教用語から派生して「有耶無耶
(有りや無しや)」という表現が
先にでき、それを音読して「ウ
ヤムヤ」という表現に発展した
そうです。

「うやむや」は古語で「そうだ

(肯定)」を表す「う」と「そう
でない(否定)」を表す「む」を
続けたものと説明している辞典
もあります。その辞典では、「う
む」という日本語は「うむを言
わさず」という場合にも使われ
ているとも説明します。うーむ、
どうでしょう。

「ガチャガチャ」「ゴチャゴチャ」
のように状況を音で表す擬声音
のことを言語学では「オノマト
ペ」と言います。擬声音の多く
は「どたばた」「うろちよろ」「あ
たふた」「ちらほら」のように番
目と番目の音を変え、2番目と
4番目の音が揃っており、「うや
むや」もこの類型に入る言葉だ
という説もあります。

「オノマトペ」には漢字の当て
字が当てられます。尾崎紅葉は
「金色夜叉」の中で「じたばた」
に「地動波動」という漢字を当
てました。「ずたずた」に「寸断
寸断」、「どきどき」に「動悸動悸」
という当て字も見かけます。井
上ひさしは「もこもこ」を「模
糊模糊」と書いています。「うや
むや」という擬音が先にあって、
それに「有耶無耶」という漢字
が当てられたとする「オノマト
ペ」説もあります。

余談ですが「うやむや」の話
を書いていたら「うんたらかん

たら」のことを思い出しました。
阿弥陀仏、観音菩薩などの仏様
にはそれぞれ固有の「ご真言」が
あります。その仏様についてサ
ンスクリット語(梵語)で表現
している内容をそのまま音写し
たものです。

不動明王の「ご真言」は「の
うまくさんまんだばさらだんせ
んだまかろしやだそわたやうん
たらたかんまん」と非常に長く、
覚えることがなかなか難しいも
のです。そのため、その最後の
音の「うんたらたかんまん」か
ら派生して、うろ覚えの時に「あ
く何と言うか、よくわからな
いけど、あれだよ」というニュア
ンスで「○○うんたらかんたら」
というようになったそうです。

ついでに、上の文章で出てき
た「うろ覚え」も以前ご紹介し
た「うろろう」という仏教用語
から派生したという説もありま
すが、「うろ(空・虚・洞)」と
いう漢字をもとに生まれた言葉
という説もあります。

語源は「うやむや」なもの
が多いですね(笑)。ではまた来月。

※



栄 中日文化センター 1day 講座

2023年1月29日(日) 13:30～15:00 講師: 大塚耕平

「三河一向一揆」始末記

家康は前半生最大のピンチをどう乗り切ったのか

何度も危機を乗り越え、家臣に支えられた家康。その家臣たちを二分して争
われたのが1563年から翌年にかけての「三河一向一揆」です。「三方ヶ原
の戦い」(1571年)、「伊賀越え」(1582年)と並ぶ家康三大危機のひとつ
であり、家康前半生における最大のピンチでしたが、一揆鎮圧は三河支配を
確立し、戦国大名として自立する分岐点となりました。ゆかりのお寺も紹介
しながら、新刊『尾張名古屋 歴史街道を行く 一寺社城郭・幕末史一』の
著者が「三河一向一揆」の歴史と顛末を探究します。

お問合せ: 栄教室 ☎0120 53 8164

お申し込みは、右のQRコードまたは、
中日文化センター 栄 のホームページ
からもお申し込みいただけます。



大塚耕平事務所 かわら版担当: あさい
TEL 052 757 1955

